

質問回答

2014年5月26日

「ミャンマー国円借款事業形成・実施能力強化【有償勘定技術支援】」

(2014年5月14日 / 公示番号:140287) について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	別紙 p.3 / 第 2 2. (3) 対象地域	<p>第2 2. (3) においては、対象地域がヤンゴンとネピドーと記載がありますが、現地業務は、貴機構事務所との協議はヤンゴンで、その他の業務は実施機関等が位置するネピドーで実施するとの理解でよろしいでしょうか。</p> <p>現地作業期間の各都市における日数の割合につき、目安があればご教示願います。</p>	<p>JICAミャンマー事務所との協議は基本的には、ヤンゴンを予定しています。実施機関との協議はネピドーで実施することが多いかと思われませんが、案件によっては実施機関がヤンゴンにあります。日数は案件によって異なるため、それも含めてプロポーザルにてご提案ください。</p>
2	<p>別紙 p.4-6 / 第 2 6. (2) 第 1 次派遣期間、(3) 第 2 次～第 9 次現地作業期間</p> <p>別紙 p.7 / 第 2 7. (1) 2) 現地業務結果報告書、3) 業務完了報告書</p> <p>別紙 p.9 / 第 3 1. 業務工程</p>	<p>業務指示書の中の現地派遣回数が以下の ～ で一致しません。</p> <p>「別紙第2 6. 業務の内容</p> <p>(2) 第1次現地派遣期間 2014年7月中旬～7月下旬)</p> <p>(3) 第2次～第9次現地作業期間(2014年8月中旬～2015年5月下旬、各コンサルタント15日×8回を想定)」</p> <p>によると、派遣回数は計9回と把握されます。</p> <p>一方、「7. 成果品等</p> <p>(1) 業務報告書 2) 現地業務結果報告書提出時</p>	<p>現地派遣回数は、10回でお願いします。</p>

		<p>期：第1～10次現地業務の各現地業務終了時」 によると10回の派遣と読めます。</p> <p>また、「第3 業務実施上の条件 1.業務工程」のバーチャートには、現地業務が11回あります。</p> <p>今回、何回の派遣を積算の目安として設定すべきか、ご教示願います。</p>	
3	業務指示書 別紙 p.6 / 第 2 6. (4) 国内研修	<p>国内研修については、「第2 6.業務の内容 (4) 国内研修(2014年7月下旬、2015年2月上旬、各2日間を予定)と記載がありますが、「第1次現地派遣期間」は「2014年7月中旬～7月下旬」とあり、期間が重なってしまいます。</p> <p>国内研修と第1次派遣期間のどちらを優先すべきかにつき、ご教示願います。</p>	国内研修の日程を優先ください。第1次派遣時期については、国内研修の日程の前後で実施を想定して積算ください。

以上